

エニーコ・ルク & 川口聖加

カウンターテナー

ソプラノ

デュオリサイタル

Come Ye Sons of Art 来たれ、芸術の子らよ



川口聖加 ソプラノ
Seika Kawaguchi



エニーコ・ルク カウンターテナー
Enico Luk



池山洋子 ピアノ
Yoko Ikeyama

H. Purcell

Music for a while (オペラ《オイディプス》より)

Fairest Isle (オペラ《アーサー王》より)

Sound the trumpet, from Come, ye sons of art (オード《来たれ、芸術の子らよ》より)

G. F. Händel

Lascia ch'io pianga (オペラ《リナルド》より)

Piangerò la sorte mia (オペラ《ジュリオ・チェーザレ》より)

Furibondo spira il vento (オペラ《パルテノペ》より)

Un cenno leggiadretto (オペラ《セルセ》より)

A. Vivaldi

Sposa son disprezzata (オペラ《バヤゼット》より)

W. A. Mozart

An Chloe, K.524

Abendempfindung an Laura, K.523

- 他 -

2025 年

11 月 20 日 (木)

19:15 開演 (18:45 開場)

ヴィオロン (山梨県甲斐市竜王新町 2021)

【全席自由】3,000 円 (当日 3,500 円)

【ご予約・お問い合わせ】



合同会社ナーブル音楽企画
Naable Music Planning

〒400-0861 山梨県甲府市城東 4-7-17

Tel. 080-3001-0496

E-mail info@naable.com

URL <http://www.naable.com>



Biography

エニーコ・ルク カウンターテナー

香港バプテスト大学で早い時期にカウンターテナーの教育を受けたのち、オランダのデン・ハーグ王立音楽院のソロ声楽科へ進み、カウンターテナーとして多くの演奏会に出演。バッハ・コレギウム・ユトレヒト（オランダ）、プレトリウス・リコーダーアンサンブル・ライデン（オランダ）、チェチリアン・シンガーズ、香港オラトリオソサエティ、香港ユースクワイア、香港声楽室内合唱団などと共演。寺神戸亮、ノルベルト・クンスト、ヨス・ファン・フェルトホーフェン、ピーター・ダイクストラなどの指揮で歌った。レパートリーはバッハやヘンデルといった古楽はもちろんのこと、バーンスタインやドビュッシーなど近現代まで及ぶ。また香港古楽ソサエティをはじめとするバロック音楽のスペシャリストたちと数多くのレコーディングも行っている。声楽教師として香港で数多くの後進を育てながら、香港の中国大学や香港音楽学校で教鞭をとっている。

川口聖加 ソプラノ

新潟大学および同大学院にて声楽を専攻した後、オランダ王立音楽院のソロ声楽科にて学び、演奏家ディプロマを取得し卒業。歌曲、オペラ、バロック声楽曲、宗教曲、現代曲など幅広いレパートリーを持ち、日本国内外で演奏活動を行う。CD「リラの花咲くころ」、「タケミツ・ソングス」をリリース。ドイツリート研究会「ノイエ・クレンゲ」会員。Music Theater Group tuttiY（ミュージックシアターグループ・トゥッティ）代表、混声合唱団アルクス指揮者。笛吹音楽祭合唱指導者。合同会社ナール音楽企画代表。オンラインサロン「川口聖加のうたサロン」主宰。Facebook グループ「フォルテピアノ倶楽部」管理者。note では川口聖加 / 歌と身体の実験室に執筆。「文化が育てば街は変わる、人は変わる」をコンセプトに、甲府近辺に 100 席の音楽ホールを誕生させるために活動中。

池山洋子 ピアノ

東京藝術大学音楽学部附属高校を経て東京藝術大学卒業。ウィーン国立音楽大学大学院修士課程修了。岡田文化財団より助成を受ける。

ピアノを山田つづみ、兼重直文、故堀江孝子、辛島輝治、伊藤恵、P・エフラー、室内楽をP・マインハルト、声楽伴奏をD・ルッツ氏の各氏に師事。ヨーゼフ・ディヒラー国際音楽コンクール第1位及び特別賞受賞。マリア・カナルス国際音楽コンクールディプロム受賞。オビドス国際ピアノコンクール第1位受賞。2011年東京文化会館でのデビューリサイタル以後、定期的にソロリサイタルを開催。名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団と共演。室内楽や歌曲伴奏などでも意欲的な演奏活動を行っている。現在、山梨大学教育学部准教授。